

東京農業大学



湘南稲桜会だより

発行 東京農業大学 校友会神奈川県支部 湘南稲桜会 発行責任者 松居靖雄
事務局 〒238-0032 横須賀市平作 4-1-9 清水圭一方 TEL 046-854-0044

1 秒に泣く

昭和46年造園学科卒 清水圭一

昨年の正月は10年ぶりの箱根駅伝出場で湘南稲桜会の会員や家族は2・3日を影取のガソリンスタンド付近で応援しました。今年も昨年同様、立川駐屯地をスタートし国営昭和記念公園までのコースで10月19日に箱根駅伝の予選会が開催されました。今回は主力の前田選手が不出場ということで15位ぐらいではないかなと東京支部の校友たちと雑談をしながら15km付近で応援していましたが農大の選手たちは中盤までに全員が駆け抜けていき、もしかしたらの期待を持ち大広場で結果発表を待ちました。結果はご承知のように11位で惜しくも逃してしまいました。「このメンバーでこの走りができたことは大きな自信になった」との坂田部長の言葉に来年に向けて大いに期待をしていきたいと思ひます。

令和6年1月2日影取での応援



令和6年予選会



栗本航希選手(経2)
今年の予選会で農大チーム内1位



アンケートのお願いについて

令和6年度の定期総会の議題で「今後の活動方針について」をご審議いただき、湘南稲桜会の活動が末永く続くためのご意見やアイデアについて平成6年度中にアンケート調査をお願いすることになりました。設立当初1996年(平成8年)の会員数は134名でしたが2024年(令和6年)

には 85 名となってしまいました。近年は活動も停滞気味で、当会役員についても各人が多年にわたり務めると共に高齢化も進み次世代への引継ぎも出来ない状況であります。よって、この度アンケート用紙を作成しましたので是非ご協力お願いします。

研修会について

令和元年に津久井浜観光農園の研修会を行った後コロナ禍で 4 年間実施してきませんでした。久しぶりで開催することにしました。研修場所は横須賀市衣笠町「蝶のひろば」です。



創館者は水澤清行氏(故人)で昭和 36 年東京農業大学農学部農学科を卒業され卒業後昆虫研究室に席をおかれオサムシ等の研究に専念されておりましたが、その後在日米陸軍医学総合研修所に招かれ「日本と朝鮮の蚊類」の研究に従事され、その後家業であるプロパンガス会社の経営に当たられるかたわら本社 2 階に「蝶のひろば」を開設し自然科学の教育と市民の憩いの場として提供をされております。



小笠原諸島や琉球列島などに生息する珍しい種も含め、日本産全種のチョウ、トンボ、クワガタ、セミが展示されており、三大華麗蝶と云われるニューギニアのトリバネアゲハ、中南米のモルフォチョウ、アマゾンのアグリアスなど世界の美しい蝶も数多く展示されています。現在は、ご子息の水澤孝氏(平成 14 年畜産学科卒)が運営されております。



研修会 日 時 令和 7 年 3 月 15 日(土)午後
集合場所 JR 衣笠駅

「蝶のひろば」見学後懇親会を予定しております。参加費用は 4,000 円。
ぜひご参加ください。詳しくは後日お知らせいたします。

後 記：湘南稲桜会だよりの発行が遅れてしまい、申し訳ありませんでした。昨年の箱根駅伝では 10 年ぶりの出場となり、応援場所の確保のために以前お願いしていた影取のガソリンスタンドへ行きましたが、快く了解を得ることができました。また、お隣に農大卒の先輩がいるとお聞きし、駐車スペースとしてお借りできないかお願いに行きましたが、こちらも気持ちよくお借りすることができました。昨年は多くの方々とつながりに感謝する年となりましたが、最近は会員の高齢化や新入会員の減少により、会の活動が今後厳しくなる恐れがあります。ぜひアンケートにご協力いただき、活性化のアイデアなどをお聞かせください。